

## 八百津高等学校 学校運営協議会 実施報告

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立八百津高等学校学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 平成30年9月28日(金) 15:00~17:00
- 3 開催場所 八百津高等学校 会議室
- 4 参加者 委員 安藤 充優 (会長) 八百津中学校校長  
愛知 美吉 (副会長) 錦津コミュニティセンターきらり館長  
浅野 知子 八百津東部中学校校長 (欠席)  
榎間 誠 錦津小学校校長 (欠席)  
伊藤 里江 八百津町役場職員・卒業生代表  
藤本 敏茂 PTA会長 (欠席)  
林 善次 同窓会長  
宮ノ腰美ゆき 八百津町教育委員  
西山 史子 八百津町教育相談アドバイザー  
  
学校側 居波 裕 校長  
亀谷 信幸 教頭  
兼松 義治 教務主任 (欠席)  
志比 顕秀 進路指導主事  
高橋 潤 生徒指導主事

### 5 会議の概要 (協議事項)

- 1 委員・職員自己紹介
- 2 第1回学校運営協議会 報告
- 3 生徒及び保護者を対象とするアンケート集計結果 報告
- 4 校則について 検討・意見

生徒指導部より校則の改定案が出され、それについて検討した。

- ・質問 生徒に校則をどのように周知しているのか。  
回答 新入生には入学時に渡す学校生活の手引きに書いてあるため、それを見るように指導をしている。在校生には「生徒必携」というものを各クラスに配布している。
- ・質問 保護者の方は、この校則を知っているか。この冊子を家庭へ郵送するなど、保護者の方への周知が必要では？ ホームページには載せていますか。  
回答 新入生の手引きとして入学時に配布し説明をしている。今後、ホームページへの掲載もひとつの手段として考えたい。
- ・意見 やはり周知が必要ではないか。生徒に聞かれたときに教員も答えられないのは困る。周知されていないと、教員によって指導の基準がぶれるのはまずいのではないか。教室掲示するなどした方が、教員も指導がしやすいのではないか。

また、「努力目標」と「守るべきこと」が混在しているので分けるとよいのではないか。あまりに細かく明記すると、生徒から「これは書いてないけどどうなの？」という疑問が出る。大まかな規則だけ記載し、あとは自分で判断して行動するというのも、社会人になっていく上でも大事なことではないか。

- ・意見 女子の髪の毛について、「長い髪はゴムで束ねること、顔にかかる髪は横にピンでとめること。『ただし面接も場合はその都度指示する』」とあるが、文章の意味がいまひとつよくわからない。記述があると、生徒は「面接のときだけちゃんとしていればよい」という意識が芽生えてしまうのではないか。いつ外部の人が来てもいいように、常に正しい身だしなみをしておくべき。
- ・意見 生徒をある程度信頼して、大きな指針だけを示すというのも重要では。
- ・意見 特に注意すべきことを抜粋して、重点的に周知する方がよいのでは？
- ・意見 私は卒業生ですが、生徒必携は読んだことがありません。
- ・回答 様々な意見を参考にして、今後改善していきたい。ホームページに載せる、ラミネートして教室掲示するなど、周知するための対策を考えていきたい。

## 5 学校運営協議会の今後のあり方について

- ・校長より説明
- ・第1回学校運営協議会で、町をあげてのコミュニティスクールという意見が出たが、八百津町の教育委員会では、そのような動きはあるのか。
- ・昨日、中学校に県の関係者がその説明に来校した。国からそういう話が提案されている。
- ・地域からの要望と、学校からの要望がより明確にわかればありがたい。
- ・地域の方の知恵をお借りしたい。小中学校から、「こんなことを学校にしてもらったらうれしい」ということを教えていただくと有り難い。
- ・学校と地域など、団体同士の「つなぎ役」が必要だが、新しい団体を立ち上げるのは難しいと思われるので、既存の団体を使うのが良いのではないか。それによって、地域の方から学校へのお願い、学校から地域の方へのお願いが明確に分かるとよい。
- ・現在の八百津高校の状態は、地域との連携が十分にできているのではないか。
- ・地域との連携はもちろん大切であるが、これらの地域との連携が、最終的に生徒の活力につながると理想的である。
- ・欠席された委員の方から、八百津高校の生徒の爽やかさを褒めていただいている。しかし、地域連携した行事のひとつである夏休みのクリーン大作戦について長年取り組んでいるよいイベントだが、形骸化している部分もある。

## 6 会議のまとめ

### 委員からの意見

- ・地域のニーズと学校側のニーズをすり合わせていければよいと思う。また、このアンケートの結果はすばらしい。「自分を変えられる学校」に対する保護者の方のアンケート結果が素晴らしい。
- ・八百津中学校吹奏楽部の野球応援のご協力、本当にありがとうございます。アンケート結果で気になった点がひとつ。保護者の方からは高評価だが、生徒対象のアンケートで「本校に入学してよかったか」の項目では44%の生徒しかそう思っていないという結果が出ている。その原因の分析をしてほしい。
- ・アンケートの生徒の「体罰」の項目でD評価の生徒が若干いることが気になった。
- ・月に1回巡回相談を行っている。八百津高校への保護者の方からの評価は高い。特に進路について。細かいところまで面倒を見てくれると高評価である。  
コミュニティスクールという点では、八百津高校はもうすでにコミュニティスクール的なことを行っている。八百津祭のだんじりに参加していることなどもそうだと思う。
- ・在校中、生徒必携があることを知らなかった。定期的に行われる身だしなみ指導や、先輩方の様子を見ていれば、ある程度生徒は分かると思う。それでも問題が多い点だけを上げて、掲示すればよいのでは。また、地域から提案ですが、今、役場で認知症カフェをやっている。

そのお手伝いを高校生がしてくれるとありがたい。また、災害時の給水の手伝いなども本当にありがたい。なかなか難しいかもしれないが、「本校の生徒はここまでできます。」というのがわかると、地域の方も頼みやすいのではないか。

- 夏休みの生徒会サミットでは、八百津高校の生徒がとても上手にリードしていた。「この子供たちは関わっている周りの大人たちに大事にされている」と思った。子供たちのために、よりよく素敵な学校にさせていただきたいと思い、この会に参加させていただいた。